

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 2021年総括表

法人名	特定非営利活動法人 あい愛	代表者	堀越 正子	法人・ 事業所 の特徴	楽しく和気あいあいとした場を提供します。 住み慣れた地域で心豊かに暮らしていただけるように生活のサポートをしていきます。 一人暮らしを不安に思ってお年寄りが安心して暮らせる場を検討します。
事業所名	あい愛クラブ	管理者	石川 浩子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
								9人		9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	感染症対策をして、PCやスマートフォンも活用し、ミーティングや研修会、連絡会に参加し、必要な情報を取り入れながら、事業所の質を高めていく。	感染症対策のためミーティングを開催しないときは、シートを活用し職員間で情報共有した。体調の変化など必要な情報を記載し、変化に対応した適切な介助を行うことができた。できていることを継続し、事業所の質の維持に努めている。	連絡ノートや携帯電話を使い、連絡報告。ご家族が不安に感じている際は連絡をしていただくよう伝え、電話や連絡帳、送迎の際に対応することができた。	感染症対策をして、PCやスマートフォンも活用し、ミーティングや研修会、連絡会に参加し、必要な情報を取り入れながら、事業所の質を高めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	今後ご利用者や来訪者に快適に過ごしていただけるように、感染予防を徹底し、快適な環境を維持していく。	コロナウイルスの感染拡大以降は、玄関で、検温を実施し、手指消毒を徹底し、外部の方の出入りは制限させていただいている。	コロナ禍により、緊急事態宣言中は周りとの接触を控えたため、地域の方も気軽に事業所に来れないことも多かった。	今後ご利用者や来訪者に快適に過ごしていただけるように、感染予防を徹底し、快適な環境を維持していく。
C. 事業所と地域のかかわり	今後利用者様と共に参加できる地域行事に取り組み、挨拶を心掛け、地域とのかかわりを深めていく。	地域行事等は感染防止のため、中止となったものも多く、事業所のイベントも中止、自粛している。	地域行事への参加は少ないが、あおぞら会へ参加できた。11月より移動スーパーが事業所に来ようになり、地域の方とかかわる機会が増えた。	今後利用者様と共に参加できる地域行事に取り組み、挨拶を心掛け、地域とのかかわりを深めていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	今後も地域の中でご利用者が望む暮らしをできるように支援していく。	感染防止のため、地域に出向くことは難しかった。	地域の方との連携は大切なので感染が収束した後、今後も取り組みを続けたい。	今後も地域の中でご利用者が望む暮らしをできるように支援していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を通して、様々な意見・知識を取り入れさせてもらいながら、地域に根差した事業所になることができるようにしていく。	緊急事態宣言後、事業所での開催はなく、文書での報告に代えさせていただいている。	今まで、運営推進会議を通してのご意見、知識をいただき、とても感謝しています。収束後は再開させていただきますのでよろしくお願いいたします。	運営推進会議を通して、様々な意見・知識を取り入れさせてもらいながら、地域に根差した事業所になることができるようにしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	今後も災害に備えて、常に防災、減災の意識を持って事前の備えを行っていく。	感染症拡大を防止するため、マスク、アルコール消毒の徹底、手洗い、空気清浄機の設置、アクリルボードの設置など、できることを行っている。	現在は、地震などの自然災害に備える一方、感染症対策の徹底を行うことが、課題となっており、事業継続計画を策定して、ご利用者、職員の健康を守り、事業を継続していきます。	今後も災害に備えて、常に防災、減災の意識を持って、備えを行っていく。